

編集後記

刊行物の第Ⅳ号は、昔からその継続発行の難しさから、胸つき八丁と言われているが、「翔友Ⅳ」は会員諸兄のご協力と、編集委員の奮励努力の甲斐あってこの難関を無事クリアしたようであります。

気の早い話で恐縮ですが、第Ⅴ号に対してもよろしくお力添えの程を。

会費の問題はどの団体も避けて通れない関門で、頭の痛いことのみ多いが、会の運営は、会員の会費によってはじめて運営されるという、分かり切った考へを、早く定着させていただきようお願いするよりすべがありません。

係の幹事だけをヤキモキさせないようこの方面のご協力も併せてお願いしておきます。

一方、毎号翔友発行のたびに、広告掲載に名を借りてのご協力依頼を心よくご承知いただいている会員諸兄に対しては、改めて厚くお礼を申し上げます。

翔友に対するご意見などドシドシお寄せいただくことを期待していますが、会員の方からのご連絡の少ないのは淋しい限りで、むしろ外部の方々から激励のお手紙などいただいて感激しております。どんなことでもお気付きの点があれば、どうぞ年次委員を通じてお寄せ下さい。

それではまた、昭和64年2月12日の総会でお目に掛りましょう。

——編集委員一同——

翔友Ⅳ 〈非売品〉

昭和63年12月15日 発行

編 集 翔 友 会

発 行 同志社大学体育会航空部

印 刷 河北印刷株式会社
京都市南区唐橋門脇町28番地
